

自宅療養中の外来受診（症状の悪化、その他急病）

- 自宅療養中にコロナ症状が強くなられた方
- その他の症状で緊急で受診を希望する方
- コロナや持病のお薬の追加処方を希望する方

例えば…こんな状況でお困りの方

- 咳がひどくなったが薬がない
- 息苦しさをを感じる…高熱が続く
- 喉の痛みで水分や食事がとれなくなった
- 高熱で子どもが熱性けいれんをおこした
- 強い胸の痛み
- 手足の力が入らない、うまく話せない
- 嘔吐下痢などの胃腸炎症状がある
- その他の急性症状を併発された方

受診にあたって

まずは電話で連絡、予約をした上でご来院ください。予約時には再診を受けたいと希望をお伝え下さい。

連絡先

（毎日／土日祝ふくむ）

- 7時～20時： 020-222-122 日本人コンタクトセンター
20時～翌7時： 020-222-222（代表）ジャパニーズとお伝えください。当直の日本語通訳に繋がります

聴き取り

電話で状況を伺います。

- 「自宅隔離中」とお伝えください。
- 身体症状の確認するための質問にお答えください。
- 受診場所は「ARI（呼吸器症状特設）クリニック」か「ER（救急外来）」の2カ所のみです。担当者が時間帯、緊急性などを判断しご案内します。

ご来院場所：要予約

1. ARIクリニック 受付8時～15時30分、診察16時まで →本館第2ビル地階駐車場エリアにお越しのうえ、「再診」とお伝え下さい。
2. ER内にある感染者用診察室（陰圧室） 診察16時～翌日8時 →本館敷地内入り左手のロープ上がった所にある救急外来（ER）にお越しください。

持ち物

パスポート、保険証（Insurance Card）、海外保険証書

症状の思いは状況によってそのまま入院になることがございますので、入院準備をしてお越しください。入院後は一時帰宅、面会はできません。<[1.入院される方へをご覧ください。](#)>

来院方法

自家用車、シーロー・トゥクトゥク、などをご利用ください。緊急性のある場合は当院から救急車を手配いたします（自費）。

受付

コロナ外来受診分も保険補償される方は、保険請求用紙にかならず署名をしてください。

- 保険の補償可否については患者さんご自身で保険会社にご確認ください。

診察

医師が診察します。（日本語の電話通訳が入ります。） コロナ感染中でも、医師が必要と判断した検査や処置を行ないます。

お支払い

現金（タイバーツ）、クレジットカード、QRコード決済でお預かりします。コロナ外来受診分を保険利用する方は、会計用紙にかならず署名をお願いします。

- 保険の補償可否については患者さんご自身で保険会社にご確認ください。

お薬受け取り

医師が薬を処方している方は、お支払い前後にクリニック内でお薬を受け取りご帰宅ください。

よくあるご質問

1. 自宅療養中に持病の薬がなくなりそうです。どうすれば？

- 持病薬の処方が必要な方は、処方内容を[メール](#)に添付し下記に送付ください。ご相談にのりませう。
- 持病薬は医療保険の補償対象になりません。費用は自己負担でお支払いをお願いします。

2022年11月更新

サミティベート病院スクムビット 日本人相談窓口